

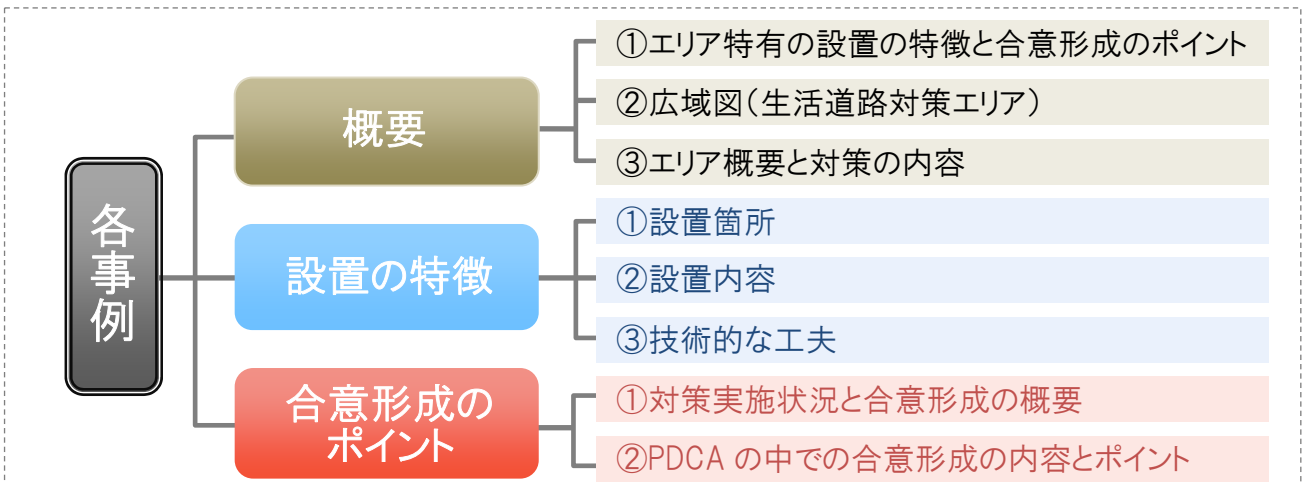
# 本事例集の構成

---

## 本事例集の構成

本事例集は、生活道路の交通安全対策に向けて、全国の生活道路対策エリアに設置されたハンブ・狭さくの設置及び設置に至る合意形成の事例についてとりまとめています。掲載している事例は、国総研が各自治体へヒアリング調査を行った結果に基づき、エリアの概要を始め、地域の道路事情を踏まえた設置の特徴、設置に伴う地域住民との合意形成に伴うポイントを主眼としてとりまとめています。

エリア毎に地域状況を考慮した独自の取組や設置上の工夫をこらしており、生活道路を走行する車両の速度抑制が効果的に抑制されるなど、効果的に対策が運用されています。



### 【概要】

ハンブや狭さくが設置された生活道路対策エリアの概要や対策実施状況を記載しています。エリア毎に異なる設置の特徴や合意形成のポイントに着目して、とりまとめました。

**① 歩行者に配慮した交差点ハンブ**  
効果を確認しながら順次ハンブを設置

00.静岡県静岡市  
(清水区入江地区)

➤ **①: エリア特有の設置の特徴と合意形成のポイント**  
設置の特徴や合意形成のポイントについてエリア特有の工夫点や特徴を掲載しています。

➤ **②: 広域図(生活道路対策エリア)**  
生活道路対策エリア※位置を掲載しています  
※生活道路対策エリアに登録されていないエリアもあります

➤ **③: エリア概要と対策の内容**  
生活道路対策エリアの登録区分(区域、区間)、対策の内容の他、エリアの特徴や問題を記載しています

**②**

<b>登録状況</b>	生活道路対策エリア(区域)	<b>③</b>
<b>対策の内容</b>	ハンブ設置 他	
<b>備考</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>➢ 地区内の交通事故が多い(66件/3年)</li> <li>➢ 幹線道路からの抜け道利用があり、地区内に自動車の走行速度が高い箇所がある</li> </ul>	

## 【設置の特徴】

ハンパや狭さくの設置内容(設置数、設置時期、形状等)を始めとして、設置箇所の状況を考慮した技術的な工夫点を記載しています。ハンパを通行するドライバーや歩行者に配慮した様々な工夫が見られます。

**設置の特徴**

**歩行者に配慮した交差点ハンパ**

**ハンパの概要**

**設置箇所**

**設置内容**

**技術的な工夫**

**①: 設置箇所**

ハンパや狭さくの設置箇所を示した図を掲載しています。また、生活道路対策エリアの区域もあわせて掲載しています。

**②: 設置内容**

ハンパや狭さくの設置箇所数、実施時期、付随する施設等を掲載しています。また、構造の根拠や対策の併用の状況もあわせて掲載しています。

**③: 技術的な工夫**

設置されたハンパや狭さくの設置に伴う技術的な工夫点を掲載しています。各エリアの道路状況、構造を踏まえ、ドライバーや歩行者の通行に配慮した様々な工夫を掲載しています。

## 【合意形成のポイント】

ハンパや狭さくの設置段階に応じた合意形成の流れやポイントが記載されています。PDCA サイクルに沿った説明手法や合意形成を図るためのポイントが見られます。

**合意形成のポイント**

**効果を確認しながら順次ハンパを設置**

**対策実施状況と合意形成の概要**

**合意形成の概要**

**ポイント**

**①: 対策実施状況と合意形成の概要**

設置の段階に応じた合意形成手法や各種取り組みを掲載しています。また、合意形成を図る上でのポイントも掲載しています。

**②: PDCA の中での合意形成の内容とポイント**

PDCA サイクルに沿った検討段階別の合意形成の具体的な手法や内容を掲載しています。また、合意形成を図る上で道路管理者が工夫した点やポイントを掲載しています。